

山村学園短期大学図書館 図書館情報 2024-No.2

図書館と県民のつどい
埼玉2024
2024/12/7 Sat.

桶川市民ホール・埼玉文学館（延べ参加者数：3,266名）図書館と県民のつどい埼玉2024に参加しました。県立・市町村・高校・大学等の図書館や協賛企業など活字文化を支える団体が協力して年に一回開催する県内最大級の図書館イベントです。大学図書館（展示）、公共図書館（ボ

ードゲーム、ポップアップカード製作体験）、高校図書館（司書による仔細本紹介）、また、ホールでは、万城目学氏（作家）の記念講演、中学生ビブリオバトル大会決勝、出版社のおすすめ児童書2024、日下部茂子講師による紙芝居基本講座などが行われ盛況でした。

本学は、大型絵本・仕掛け絵本などを展示し、短期大学についても紹介PRしました。小さなお子様連れからご高齢の方まで興味深く見て頂けました。桶川は本学学生にとって遠いのですが、誰でも無料で入場できるので来年こそはぜひ訪れて欲しいイベントです。



実習界隈での お役立ち情報

実習委員長
室井佑美

短大生活2年間で5回の実習。山あり谷あり。笑いあり泣きあり。でも、実習に行くからこそ得られる「〇〇」はたくさんあります。その「〇〇」はそれぞれで見つけてもらうとして、実習前や実習中の「こまった」「どうしよう」に役立つ情報を集めました。今回は実習担当の教員が「これは！！」と思ったえりすぐりの書籍や雑誌、動画、ホームページです。ぜひ活用してみてください。

①【実習日誌で絶対役に立つ！】

保育者向けの無料オンライン研修

「CoDMON カレッジ」：保育実習日誌の文例

①



②【日誌に加えて指導案作成のポイントも分かる！】

『実例でわかる実習の日誌&指導案作成マニュアル』

矢野真 / 上月智晴 / 松崎行代 成美堂出版 2020

②

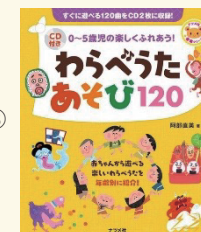


③【温故知新！昔からある手遊びから今話題の手遊びまで！】

『0～5歳児の楽しくふれあう！わたべうたあそび120』

阿部直美 ナツメ出版 2015

③



④YouTube【あそびうたメドレー】保育園・幼稚園で大人気！

手遊び・ダンスまとめ / 鈴木翼・福田翔

④



【シアターから制作活動まで部分実習のヒントになる！】

- ・YouTube「mocaちゃんTime」（保育系YouTuber）・『保育CAN』（Gakken） <https://hoikucan.jp>
- ・『ほいくる』 <https://hoiclue.jp> ・『ほいく is』 <https://hoiku-is.jp>

【保育園って？保育士の仕事って？実習生あるある！子どもの関わり方のコツ！動画】

- ・YouTube「保育TV」・YouTube「てい先生」

【保育雑誌、あれやこれや】・PriPri（世界文化社）・保育とカリキュラム（ひかりのくに）

- ・Pot（チャイルド本社）・Paprika（学研）・あそびと環境0・1・2歳（学研）・ひろば（メイト）
- ・新幼児と保育（小学館）・ほいくあっぷ（学研）

【特別支援教育や障害の特性などキーワード検索するとヒットする！】

- ・「NHK for School」 <https://www.nhk.or.jp/school/>

蔵書紹介



こども六法 第2版

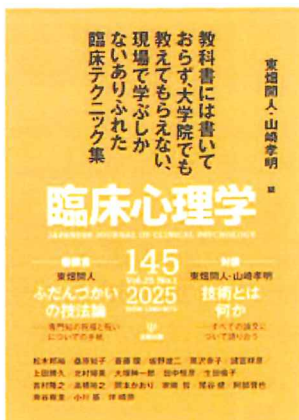
著者：山崎総一郎 出版社：弘文堂

子どもの生活に関わりの深い法律をイラスト付きで解説した子どものための法律書です。

小学生時代にいじめを受けた経験を持つ著者が、「いじめ行為や虐待が犯罪であることを知ってほしい」と、2019年に『こども六法』を刊行しました。

子どもが自分の権利を知り、身を守ることができるよう、わかりやすく学べます。〔学生リクエスト〕

定期刊行物紹介



臨床心理学

最新号：通巻145巻(第25巻第1号) 出版社：金剛出版

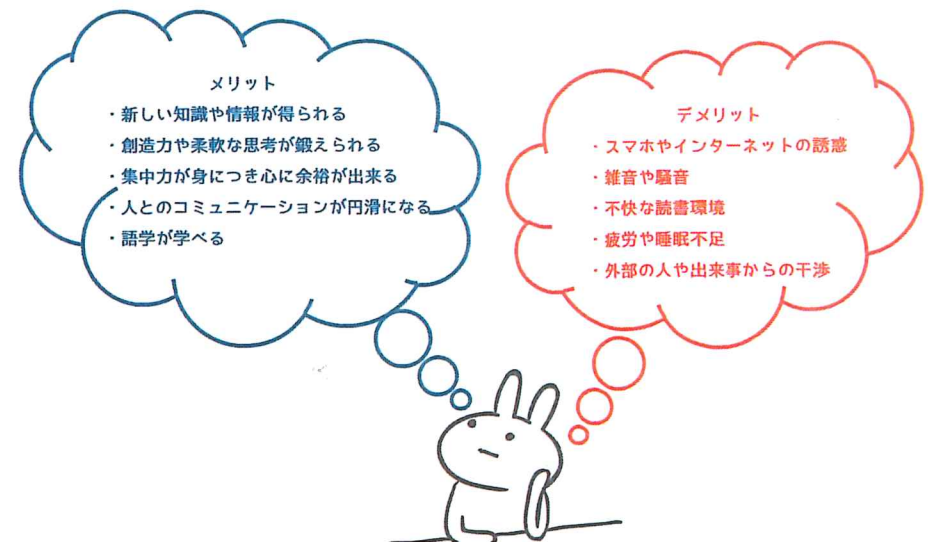
特集：教科書には書いておらず、大学院でも教えてもらえない現場で学ぶしかないありふれた臨床テクニック集

専門的な定期刊行物ではあるけれど、毎回タイムリーで興味深い特集が組まれています(「信じたいという心理」「臨床的時間論」など)。専門家が執筆する特集や連載の他、投稿論文も収録され、書籍とは異なる最新の情報が得られます。〔雑誌コーナー〕

読書のすすめ

学長 野口一夫

読書は心の栄養と言われます。子どもから大人まで読書することによって、たくさんのことが得られます。みなさん、ぜひとも本に親しみましょう！



メリット

- ・新しい知識や情報が得られる
- ・創造力や柔軟な思考が鍛えられる
- ・集中力が身につく心に余裕が出来る
- ・人とのコミュニケーションが円滑になる
- ・語学が学べる

デメリット

- ・スマホやインターネットの誘惑
- ・雑音や騒音
- ・不快な読書環境
- ・疲労や睡眠不足
- ・外部の人や出来事からの干渉

保護者の方へアドバイスとして…

- ・自宅に読書コーナーを作ってみましょう
- ・お子さんの誕生日に本や絵本をプレゼントしましょう
- ・スマートフォン等は時間制限をして使用させましょう
- ・親子で読書の日を設けてみましょう。(月2回・週1回)

読書は、一生の財産として生きる力となり楽しみの基になります。

まもなく冬至ですね。皆さんも暖かい飲み物でも飲みながら読書にふけてみませんか